鮫川地区(給水)

		11.40		. 181		1
				(いずれかに	 	
番号	号 項 目		1/10超過		省略不可	│ 検査頻度備考 │ (過去3年間における検査結果
田力		概ね3年に	概ね1年に	概ね1年に	概ね月に	を基に設定)
		1回以上	1回以上	4回以上	1回以上	と至に改定/
1	一般細菌				0	押かり1回以上にされている項目
2	大腸菌				0	概ね月1回以上とされている項目
	カドミウム及びその化合物	0				
	水銀及びその化合物	Ō				
	セレン及びその化合物	0				1 <i></i>
	鉛及びその化合物	0				過去の検査結果等から頻度を定
	ヒ素及びその化合物	0				めて行う項目
	六価クロム化合物	0				
	亜硝酸態窒素	0				1
	シアン化物イオン及び塩化シアン			0		概ね年4回以上とされている項目
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0				
	フッ素及びその化合物	00				
		00				1
	ホウ素及びその化合物 四塩化炭素	0				1
	四塩化灰素 1,4-ジオキサン	0				
	1,4-ンオキサン シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン					過去の検査結果等から頻度を定 めて行う項目
		0				の [1] 7項日
	ジクロロメタン	0				
	テトラクロロエチレン	0				
	トリクロロエチレン	0				
	ベンゼン	0				
	塩素酸			0		
	クロロ酢酸			0		
	クロロホルム			0		
	ジクロロ酢酸			0		
	ジブロモクロロメタン			0		
26	臭素酸			0		概ね年4回以上とされている項目
27	総トリハロメタン			0		
28	トリクロロ酢酸			0		
29	ブロモジクロロメタン			0		
30	ブロモホルム			0		
31	ホルムアルデヒド			0		
32	亜鉛及びその化合物	0				
	アルミニウム及びその化合物	0				
	鉄及びその化合物	Ö				過去の検査結果等から頻度を定
	銅及びその化合物	Ö				めて行う項目
	ナトリウム及びその化合物	0				1
	マンガン及びその化合物	0				1
	塩化物イオン				0	概ね月1回以上とされている項目
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)			0	_ <u> </u>	
	蒸発残留物			0		過去の検査結果等から頻度を定
	※元次単位 陰イオン界面活性剤	0		\vdash		めて行う項目
	ジェオスミン	00				 藻の発生時期に月1回以上とさ
	フェオ ヘミン 2−メチルイソボルネオール	00				深の光生時期に月1回以上と さ れている項目
	2-ステルイプホルネオール 非イオン界面活性剤	00				過去の検査結果等から頻度を定
	フェノール類	0				廻去の快宜結果寺から残度を正 めて行う項目
		0				いたコノタロ
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)				0	1
	pH値				0	
48					0	概ね月1回以上とされている項目
	臭気				0	
	色度				0	1
	濁度	A == : - !-	= + = +		0	

[※]概ね3年に1回以上の次回検査は、令和10年5月を予定。

渡瀬地区(給水)

	横266(407)			(181)		_
	号項目			(いずれかに	 検査頻度備考	
番号		1/10以下	1/10超過	1/5超過	省略不可	・
田つ		概ね3年に	概ね1年に	概ね1年に	概ね月に	を基に設定)
		1回以上	1回以上	4回以上	1回以上	と坐に設定が
1	一般細菌				0	 概ね月1回以上とされている項目
2	大腸菌				0	概ね月 凹以上とされている項目
	カドミウム及びその化合物	0				
	水銀及びその化合物	0				
	セレン及びその化合物	Ō				1
	鉛及びその化合物	Ö				過去の検査結果等から頻度を定
	ヒ素及びその化合物	0				めて行う項目
	六価クロム化合物	0				
	亜硝酸態窒素	0				
	シアン化物イオン及び塩化シアン			0		概ね年4回以上とされている項目
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0				「現場中・四次工ごごがごり、の項目
	フッ素及びその化合物	0				
_	ホウ素及びその化合物	00				1
	四塩化炭素	00				1
	四塩化灰系 1,4-ジオキサン	00				」 過去の検査結果等から頻度を定
	1,4-ンイ イリン シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0				週去の快宜結果寺から頻度を正 めて行う項目
	ジクロロメタン	00				
	テトラクロロエチレン	00				-
	トリクロロエチレン	0			1	
	ベンゼン	0				
	塩素酸			0		
	クロロ酢酸			0		
	クロロホルム			0		
	ジクロロ酢酸			0		
	ジブロモクロロメタン			0		
	臭素酸			0		概ね年4回以上とされている項目
	総トリハロメタン			0		
	トリクロロ酢酸			0		
	ブロモジクロロメタン			0		
	ブロモホルム			0		
	ホルムアルデヒド			0		
	亜鉛及びその化合物	0				
33	アルミニウム及びその化合物	0				
34	鉄及びその化合物	0				過去の検査結果等から頻度を定
	銅及びその化合物	0				めて行う項目
	ナトリウム及びその化合物	0				
	マンガン及びその化合物	0				
38	塩化物イオン				0	概ね月1回以上とされている項目
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)		0			過去の検索は甲笠から煙座とウ
40	蒸発残留物		0			過去の検査結果等から頻度を定めて行う項目
	陰イオン界面活性剤	0				^(な)
	ジェオスミン	0				藻の発生時期に月1回以上とさ
	2-メチルイソボルネオール	Ö				れている項目
	非イオン界面活性剤	Ö				過去の検査結果等から頻度を定
	フェノール類	Ö				めて行う項目
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)				0	
	pH値				Ö	1
48					Ö	
	臭気				Ö	概ね月1回以上とされている項目
	色度				0	†
	<u> </u>				0	1
	例区			l		L

[※]概ね3年に1回以上の次回検査は、令和10年5月を予定。

西部地区(給水)

		基準値との比較(いずれかに〇)				
	項 目					検査頻度備考
番号		1/10以下			省略不可	(過去3年間における検査結果
				概ね1年に		を基に設定)
<u> </u>	40 4m ++-	1回以上	1回以上	4回以上	1回以上	
1	一般細菌				0	概ね月1回以上とされている項目
	大腸菌				0	
	カドミウム及びその化合物	0				
	水銀及びその化合物	0				
	セレン及びその化合物	0				 過去の検査結果等から頻度を定
	鉛及びその化合物		0			過去の検査相来等から頻度を定しめて行う項目
7	ヒ素及びその化合物	0				0, (1) 741
8	六価クロム化合物	0				
9	亜硝酸態窒素	0				
10	シアン化物イオン及び塩化シアン			0		概ね年4回以上とされている項目
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		0			
	フッ素及びその化合物	0	_			
	ホウ素及びその化合物	0				1
	四塩化炭素	0				1
	1,4-ジオキサン	0				↓ │過去の検査結果等から頻度を定
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0				めて行う項目
	ジクロロメタン	0				
	テトラクロロエチレン	0				1
	トリクロロエチレン	0				
	ベンゼン	00				-
	塩素酸)				
	塩糸版 クロロ酢酸			0		-
				0		-
	クロロホルム					
	ジグロロ酢酸			0		
	ジブロモクロロメタン			00		
	臭素酸			0		概ね年4回以上とされている項目
	総トリハロメタン			0		
	トリクロロ酢酸			0		
	ブロモジクロロメタン			0		
	ブロモホルム			0		
	ホルムアルデヒド			0		
_	亜鉛及びその化合物	0				
	アルミニウム及びその化合物	0				
	鉄及びその化合物	0				過去の検査結果等から頻度を定
	銅及びその化合物	0				めて行う項目
	ナトリウム及びその化合物	0]
	マンガン及びその化合物	0				
38	塩化物イオン				0	概ね月1回以上とされている項目
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)			0		過去の検索結果等から短座から
40	蒸発残留物			0		過去の検査結果等から頻度を定 めて行う項目
	陰イオン界面活性剤	0				G/ C1] / 摂口
_	ジェオスミン	Ō				藻の発生時期に月1回以上とさ
	2-メチルイソボルネオール	0				れている項目
	非イオン界面活性剤	0				過去の検査結果等から頻度を定
	フェノール類	0				めて行う項目
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)				0	
	pH値				0	1
48					0	1,_, _ , _ , _ ,
	臭気				0	概ね月1回以上とされている項目
	<u> </u>				0	1
	<u> E </u>				0	1
	海皮 わ3年に1回以上の次同 給 杏は	人 fn t o 左 c		l	<u> </u>	<u> </u>

[※]概ね3年に1回以上の次回検査は、令和10年5月を予定。

塚本地区(給水)

		++ :#	· / - 1	. /	-0\	1	
	号 項目			(いずれかに	検査頻度備考		
番号			1/10超過		省略不可	(過去3年間における検査結果	
"				概ね1年に		を基に設定)	
		1回以上	1回以上	4回以上	1回以上		
1	一般細菌				0	 概ね月1回以上とされている項目	
	大腸菌				0	加福月 国政工とされている項目	
3	カドミウム及びその化合物	0					
4	水銀及びその化合物	0					
5	セレン及びその化合物	0				1911年の松本社田祭むら暦度を中	
6	鉛及びその化合物	0				過去の検査結果等から頻度を定	
	ヒ素及びその化合物	0				めて行 う 項目	
	六価クロム化合物	Ö				1	
	亜硝酸態窒素	Ö				1	
	シアン化物イオン及び塩化シアン			0		概ね年4回以上とされている項目	
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0				MAG T TEXT CONTROL OF A TEXT C	
	フッ素及びその化合物	0				1	
_	ホウ素及びその化合物	0				1	
	四塩化炭素	0				1	
	1,4-ジオキサン	0				」 過去の検査結果等から頻度を定	
	1,4-ンイナリン シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0				廻去の快宜結果寺から頻及を正 めて行う項目	
		0					
	ジクロロメタン					-	
	テトラクロロエチレン	0 0				-	
	トリクロロエチレン	0				-	
	ベンゼン	0					
	塩素酸			0			
	クロロ酢酸			0			
	クロロホルム			0		_	
	ジクロロ酢酸			0			
	ジブロモクロロメタン			0			
	臭素酸			0		概ね年4回以上とされている項目	
27	総トリハロメタン			0			
28	トリクロロ酢酸			0			
29	ブロモジクロロメタン			0			
30	ブロモホルム			0			
31	ホルムアルデヒド			0]	
32	亜鉛及びその化合物	0					
	アルミニウム及びその化合物	0				1	
_	鉄及びその化合物	Ö				過去の検査結果等から頻度を定	
	銅及びその化合物	0				めて行う項目	
	ナトリウム及びその化合物	0				1	
	マンガン及びその化合物	0				1	
	塩化物イオン				0	概ね月1回以上とされている項目	
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)			0	\vdash		
	蒸発残留物			0		過去の検査結果等から頻度を定	
	窓光残留物 陰イオン界面活性剤	0		\vdash		めて行う項目	
	ジェオスミン	0				 藻の発生時期に月1回以上とさ	
		0				溧の先生時期に月1回以上とさ れている項目	
_	2-メチルイソボルネオール						
	非イオン界面活性剤	0				過去の検査結果等から頻度を定めて行う項目	
	フェノール類	0				めて行う項目	
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)				0	1	
	pH値				0	1	
48					0	概ね月1回以上とされている項目	
	臭気				0		
	色度				0]	
	濁度				0		
*/ 100	わ2年に1回以上の次回栓本は	A 1010 / C					

[※]概ね3年に1回以上の次回検査は、令和10年5月を予定。

余所内地区(給水)

		基準値との比較(いずれかに〇)				
	項目	1/10以下				検査頻度備考
番号				概ね1年に		(過去3年間における検査結果
		概ね3年に1回以上	個以上	概ね 平に 4回以上	概ね方に 1回以上	を基に設定)
1	 一般細菌	一回水工		7四次工	0	
_	大腸菌				0	概ね月1回以上とされている項目
	カドミウム及びその化合物	0				
	水銀及びその化合物	00				
	セレン及びその化合物	00				
	鉛及びその化合物	00				過去の検査結果等から頻度を定
	ヒ素及びその化合物	00				めて行う項目
	六価クロム化合物	00				1
	一大価プログルログ 一一一 一一 一一 一一 一一 一一 一一	00				
	シアン化物イオン及び塩化シアン			0		 概ね年4回以上とされている項目
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		0			
	フッ素及びその化合物	0				-
	ホウ素及びその化合物	00				1
	四塩化炭素	0				1
	四塩10灰条 1,4-ジオキサン	0				↓ │過去の検査結果等から頻度を定
	1,4-ンイキザン シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	00				廻去の快宜結果寺から頻度を正 めて行う項目
	ジクロロメタン	00				
	テトラクロロエチレン	00				-
	トリクロロエチレン	0				
	ベンゼン	0				
	<u>ペンセン</u> 塩素酸	0				
	塩糸版 クロロ酢酸			0		
				0		
	クロロホルム					
	ジクロロ酢酸			0		
	ジブロモクロロメタン			00		
	臭素酸			0		概ね年4回以上とされている項目
	総トリハロメタン			0		
	トリクロロ酢酸			00		
	ブロモジクロロメタン			0		
	ブロモホルム			0		
	ホルムアルデヒド			0		
-	亜鉛及びその化合物	0				
	アルミニウム及びその化合物	0				
-	鉄及びその化合物	0				過去の検査結果等から頻度を定
	銅及びその化合物	00				めて行う項目
	ナトリウム及びその化合物	0				1
	マンガン及びその化合物	0				押も日1回い ししさんていてきロ
	塩化物イオンカルシウムを(種産)				0	概ね月1回以上とされている項目
-	カルシウム、マグネシウム等(硬度)			0		過去の検査結果等から頻度を定
_	蒸発残留物			0		めて行う項目
	陰イオン界面活性剤	0				さの発生性地に ロ4 同い ししき
	ジェオスミン	00				藻の発生時期に月1回以上とさ
	2-メチルイソボルネオール	0				れている項目
	非イオン界面活性剤	00				過去の検査結果等から頻度を定めて行う項目
	フェノール類	0				めて行う項目
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)				0	1
	pH値				0	1
48					0	概ね月1回以上とされている項目
	臭気				0	1
	色度				0	-
	濁度 わ3年に1回以上の次回検査は	A 1010 / -	<u> </u>		0	<u> </u>

[※]概ね3年に1回以上の次回検査は、令和10年5月を予定。

青野地区(給水)

		11.12				
	· 項 目			(いずれかに	検査頻度備考	
番号		1/10以下	1/10超過	1/5超過	省略不可	(過去3年間における検査結果
田つ	A D	概ね3年に	概ね1年に	概ね1年に	概ね月に	を基に設定)
		1回以上	1回以上	4回以上	1回以上	を坐に放え
1	一般細菌				0	概ね月1回以上とされている項目
2	大腸菌				0	悩ね月 凹以工とされている項目
	カドミウム及びその化合物	0				
	水銀及びその化合物	0				
	セレン及びその化合物	Ō				
	鉛及びその化合物	Ö				過去の検査結果等から頻度を定
	ヒ素及びその化合物	0				めて行う項目
	六価クロム化合物	0				
	亜硝酸態窒素	Ö				
	シアン化物イオン及び塩化シアン			0		概ね年4回以上とされている項目
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0				一
	フッ素及びその化合物	0				
_	ホウ素及びその化合物	0				
	四塩化炭素	0				1
	四塩1c灰系 1,4-ジオキサン	0				
	I,4-ンイキザン シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0				過去の検査結果等から頻度を定 めて行う項目
	ジクロロメタン	0				
	テトラクロロエチレン	0				
	トリクロロエチレン	0				
	ベンゼン	0				
	塩素酸			0		
	クロロ酢酸			0		
	クロロホルム			0		
	ジクロロ酢酸			0		
	ジブロモクロロメタン			0		
	臭素酸			0		概ね年4回以上とされている項目
	総トリハロメタン			0		
28	トリクロロ酢酸			0		
29	ブロモジクロロメタン			0		
30	ブロモホルム			0		
31	ホルムアルデヒド			0		
32	亜鉛及びその化合物	0				
33	アルミニウム及びその化合物	0				
34	鉄及びその化合物	0				過去の検査結果等から頻度を定
	銅及びその化合物	0				めて行う項目
	ナトリウム及びその化合物	Ö				1
	マンガン及びその化合物	0				
	塩化物イオン				0	概ね月1回以上とされている項目
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	0				
	蒸発残留物		0			過去の検査結果等から頻度を定
	際元次 <u>国物</u> 陰イオン界面活性剤	0				めて行う項目
	ジェオスミン	0				藻の発生時期に月1回以上とさ
	2-メチルイソボルネオール	0				れている項目
_	非イオン界面活性剤	0				過去の検査結果等から頻度を定
	フェノール類	0				週去の検査和未等から頻度を定
	フェノール短 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	\vdash			$\overline{}$	~, < 11) % H
					0	1
	pH値					1
48					0	概ね月1回以上とされている項目
	臭気				0	4
	色度				0	
	濁度		<u> </u>		0	<u> </u>

[※]概ね3年に1回以上の次回検査は、令和10年5月を予定。